

名護市議会議員

# 東恩納たくま

## 2013年3月定例議会報告

発行： 東恩納たくま  
〒905-2266 名護市字瀬嵩48  
電話・FAX：0980558587 携帯：09097869471  
Email：ourawan\_dugongs@aqua.plala.or.jp

うりずんの季節となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

今年に入ってからの数ヶ月、沖縄の民意を示す大きな集会が何度も行なわれました。1月27～28日に沖縄県全市町村代表（首長・議長）・県議会議員が参加したオスプレイと普天間基地の県内移設に反対する東京行動。2月20日には辺野古新基地建設反対を貫いてきた稲嶺進市長の就任3周年激励会。4月5日、辺野古埋め立て申請の撤回を求める緊急市民集会。4月28日、日本政府が主催する「主権回復の日」の式典に抗議する「屈辱の日・沖縄大会」。忙しい中参加されたみなさん、ご苦労様でした。日本政府の態度への怒りと、また、沖縄が一つになっていることを実感する集まりでした。

「NO!オスプレイ東京集会」稲嶺名護市長と



1月27日の東京行動では日比谷野外音楽堂で4000人の集会が行なわれ、その後のパレードで右翼団体から「非国民!」「日本から出て行け!」などの罵声を浴びせられました。

私たちのこの必死の訴えに対し、日本政府はかたくなに無視を続けています。沖縄に基地を押し付け、あくまでもアメリカ政府におもねる日本政府に失望しつつ、アメリカへの直接行動、また国連など世界の常識へ訴えかける時が来ているように感じます。

2月20日の緊急市民集会での、瀬嵩区の渡具知武龍君（16歳）の意見表明が胸に刺さります。「子どもにでも分かるんです。戦争をしないと誓った島の上を、軍用機が我が物顔で飛ぶのはおかしいことだと。美しい海を埋め立ててまで人殺しのための基地を作るのはまちがっていると。」

「海にも陸にも基地を作らせない」とする、名護市長を誕生させた私たちは、子どもたちのためにも、市長とともにあらゆる手段を尽くし、新基地建設を止める責任があると思います。私も気持ちを新たにがんばりたいと思います。みなさん、今後ともユタシクウニゲーサビロ。

## 3月議会報告

## 2013年度名護市予算

2013年度の名護市一般会計予算は総額327億円と過去最高額。建設事業など投資的経費も70億円と最大規模です。

「稲嶺市長になったら財政破綻する」「再編交付金がなくなれば建設事業がなくなる」という悪質なデマがありました。島袋・前市長の時（2009年）に比べて、一般会計総額は約60億円のアップ、投資的建設事業は約5億円のアップとなっています。同時に積立基金も大幅に増えています。

## 2009年度（H21）～2013年度（H25）一般会計当初予算、最終予算比較 単位：千円

年度		2009年度(平成21年) (前市政)	2010年度(平成22年) (稲嶺市政)	2011年度(平成23年) (稲嶺市政)	2012年度(平成24年) (稲嶺市政)	2013年度(平成25年) (稲嶺市政)
一般会計総額	当初予算	26,081,625	25,977,162	29,890,272	28,725,982	32,783,444
	最終予算	28,790,159	31,506,642	33,694,306	33,504,819	
投資的経費 (普通建設事業等)	当初予算	6,558,967	5,019,568	5,457,159	3,973,194	7,009,682
	最終予算	6,943,940	5,492,526	7,680,463	7,080,222(億△)	
積立金 (政調整基金等)	当初予算	3,447,106	4,022,917	5,403,432	6,671,960	6,764,228
	最終予算	3,815,692	5,859,667	6,908,520	7,654,992	

2013年度予算の主なものとして、教育・農業・地域再生に重点が置かれているのが特徴です。

☆全ての小中学校の耐震化を3年で実施 25年度予算額8億7500万円

☆農産物6次産業化支援拠点施設（アグリパーク）を整備 予算額8億7200万円

☆地域防災を担う消防庁舎を高台に移転 予算額 2億6800万円

☆学校給食の地産地消推進のため、地元食材費購入を助成 予算額1800万円

☆太陽光発電システム設置費助成を継続 予算額 509万円

☆地域力再生を目指し地域提案型事業の実施 予算額 300万円

等々、稲嶺進市長の掲げる「市民目線での市政」を具体化する内容となっています。

## 3月議会 たくま一般質問と市答弁概要

## 「環境基本条例・基本計画」について

## 質問

名護市は環境基本条例にジユゴン保護を明記できないか。また、ジユゴンを名護市の文化財または環境保護のシンボルにできないか。

## 市答弁

名護市文化財条例で、国、県が指定した文化財については市指定する事は出来ないと規定されているので、国指定の天然記念物のジユゴンは市指定に出来ない。その他、個別の事案については基本条例には明記しないが、基本計画に反映させることができる。

## たくまの見解

文化財指定が難しい場合でも、ジユゴンを名護市のシンボルとすることは可能です。これからは働きかけて行きます。

## 一般廃棄物処理施設について、

## 質問

現在、環境審議会では一般廃棄物処理施設

整備計画について「焼却システム」と「熱変換バイオマス処理システム」の比較が行なわれているが、具体的にどのような検討がなされたか。

また、この件についての環境審議会の進行状況はどうか。

## 市答弁

焼却システムとバイオマス処理システムの技術的特長、導入実績、概算施設費、維持管理費、運転人員及び人件費、残渣の処理及び有効利用に関する費用等比較検討した。

環境審議会は今年の5月に（焼却システム）候補地の選定に関する答申が市長に出される予定。

## たくまの見解

市はあくまでも、従来型の焼却システムにこだわっている様子。しかし全国的にも、これまでの煙を出す焼却システムから、バイオマスでゴミを熱分解し資源化する処理システムへの移行が予測されます。従来の考え方から脱却し、新しい技術を取り込んで、名護市が新しいモデルとなるべきです。今後この問題について粘り強く市へ働きかけて行きます。

## 基地問題について

## 質問①

キャンプ・シユワブ内で24年度、どのような工事が何件あり、それぞれの予算額はどうか。また25年度のキャンプ・シユワブ内の工事計画とその予算額は？

## 市答弁

政府がキャンプ・シユワブ陸上部分で行なっている工事は、24年度、計5施設24件で、契約金総額は71億円余り。25年度予算は24年度工事の継続費用として24億円を計上している。

## たくまの見解

新聞報道によると、これらの工事は辺野古移設に伴い建物を再配備するためということ。それならば、環境アセスの対象であるのに、防衛省は環境アセスをしないまま、再整備を行なっていることになります。

日本の借金は13年度末には1千兆円台へ。そんな中、移設されない米軍基地のために使うお金は無駄そのものです。震災で今だ不自由な生活を送る人たちのことを考えた真のおもいやりのある税金の使い方をすべきです。

**質問②**

キャンプ・シユワブ内での遺跡調査について市の広報に載せられていたが、今後、遺跡の保全をどのように行なうか。

**市答弁**

市内遺跡調査の一環として、平成19年から20年度にかけて国道329号線の南側辺野古崎一帯を、平成21年度から23年度までは国道329号線北側の辺野古ダム周辺を調査対象とし試掘調査を行った。結果、文化財があることを確認。

市としては遺跡を保存するには現状保存が望ましいと考えている。現在沖縄防衛局より開発行為の照会がなされていないが、なされた場合は本格的な調査を行なう。

**質問③**

名護市漁業組合の古波蔵組合長は、国の埋め立て申請に対して同意を表明しているが、組合員に対して「海にも陸にも新しい基地を作らせない」という市の方針を説明するべきでは？

**市答弁**

市長は、海にも陸にも新たな基地は造らせないと一貫した姿勢を貫いてきた。その流れは沖縄県議会及び41市町村が反対を表明しオ

ール沖縄の総意として、米軍普天間飛行場は閉鎖、無条件撤去、辺野古移設反対へと広がっている。市としては市長の方針が漁業組合員にも伝わっていると認識している。

**いじめ問題について**

**質問①**

名護市はいじめから子どもを守るためにどのような基本的考えを持っているか。

**市答弁**

いじめは人間として絶対に許されない。いじめられている子どもを守り、いじめを許さない教育を行なう。地域と学校の更なる連携の下いじめ撲滅を図る。

**質問②**

また被害を最小限に食い止めるためにどのような対策がなされているか。(学校・家庭・一般市民に対していじめ防止のための啓発、いじめの防止と調査を行なう第三者による専門委員会の設置など)

**市答弁**

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、また保護者と学校関係者のための相談員の配置を考えている。また、第三者

的専門機関を設置し、いじめ問題の未然の防止、早期発見、緊急時の対応など、学校を支援する取り組みを行なう考え。

**たくまの見解**

全国でいじめが原因と思われる子どもの自殺が後を絶ちません。いじめはどこにでも、つまり私たちのまちにでも、「ありうる」という考えの下、対応を準備しておかなければ悲惨な結果を招く危険があります。地域ぐるみで子供の命を守っていきましょう。

**中学生のハワイ短期留学について**

**質問**

名護市は今年度12名の中学生をハワイへ短期留学させたが、どのような成果があったか。また、今後に向けての反省点はどのような事が上がっているのか。

**市答弁**

英語のコミュニケーション力の向上が見られた。また県人会との交流により、移民の歴史・県人会の沖縄に対する思いを学ぶことができた。そのことでウチナンチュ・ナゴンチュとしての誇りと自信が生まれたと考える。今後の課題は、活動内容の更なる充実を図り、手紙や電子メールによる事後交流を定着させ



たい。

### 琉球史教育について

質問

中城村の教育委員会は琉球史の科目を小・中学校に設置することを決めた。郷土の歴史を伝えることは国際的な人材の育成に不可欠です。名護市でも留学事業と同時に琉球史教育に力を入れる必要があると思われる。今後琉球史の授業を増やすことは可能か。

市答弁

国際社会に対応する人材について、外国の文化や日本の文化、沖縄・地域の歴史を学ぶことは重要なことと考える。

琉球史に当てる授業の時間については今後検討を要するが、郷土歴史教育の充実を目的に、専門的知識を持つ学芸員が学校に出前授業を行なう予定となっている。郷土の歴史について主体的に学ぶ意欲が高まることを期待し、取り組みたい。

### 未就学児の一時保育について

質問

24年度末現在、認可保育園の中で一時保育を行なっている施設の半分が人員不足から一時保育を休止している状況。25年度に向けて、こういった事態に陥らないために市としてどんな対策が可能か。

市答弁

市としては待機児童の解消に向けて保育所の定員の拡大を図ってきた。一時保育預かり事業をするためには保育士や施設面積を確保する必要があり、通常保育を優先させた結果、一時保育の実施が困難となったため、皆様に迷惑をおかけしている状況。25年度は4法人園で一時預かり保育を予定している。また、ファミリースポーツセンターと合わせた形で一時保育のニーズに対応したいと考えている。

### 農産物の野生鳥獣類による被害について

質問

最近、猪やカラス、マングースによる農産物の被害報告が相次いでいる。被害状況と今後の対策はどうなっているか。農産物被害の最小化に向け、他町村と連携ができないか。

市答弁

鳥獣被害の報告が農家や農協から多数寄せられ、被害の確認はしているものの具体的な対策が講じられていない。今後、名護一市だけではなく北部広域市町村で北部協議会を立ち上げ、県猟友会の協力も得て対策を講じたことを考えている。

### 森林公園について

質問

多野岳森林公園が廃止されるが、それに代わる森林公園の候補地を考えているか。

瀬嵩の山林にある名護学園が移転するが、その跡地を森林公園として整備することはできないか。

市答弁

多野岳森林公園に代わる森林公園の建設は予定していない。

多野岳森林公園は国の補助事業を活用して整備してきたが、財産処分制限年数を越えない中で用途変更を行なうことから、同様の補助事業を活用して公園整備事業を行なうことは当面厳しいものと考えている。

### ゆかり牧場について

質問

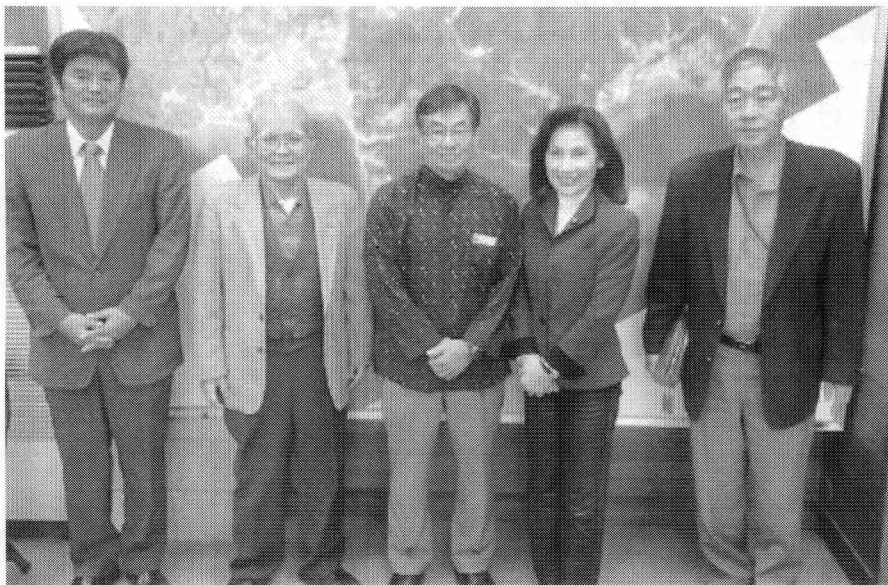
ゆかり牧場の跡地はどのように利用計画が進められているか。

市答弁

東京に本社を置くイチゴホールディングス社が、ゆかり牧場跡地でメガソーラー事業を行なうとして、市と20年間の賃貸契約を結んだところである。

# 2013年7月参議院選挙

今年7月には参議院議員選挙が行なわれます。3期目の当選を目指す系数慶子参議院議員、渡具知裕徳元名護市長、神山敏雄二ライクラブ会3氏と、東恩納たくまで名護市長を表敬訪問、稲嶺進市長と固い握手を交わしました。系数慶子氏で参議院選を勝利し、来年一月の名護市長選挙の勝利へ弾みをつけたいものです。



**系数慶子(けいこ)氏は「政治家の公約は命」**であり、簡単に破棄するようでは県民の思いを受けて活動する政治家と言えないと述べています。それに比べて、普天間基地の県外移設を掲げて当選した自民党の西銘恒三郎衆院議員、島尻安伊子参院議員は、辺野古移設容認を表明、明らかに**公約破り**です。有権者は本当に公約を守る候補を見極める必要があります。

系数氏はこれまで国会議員として百本以上の「主意書」を提出、沖縄県民の問題にかかわる多くの政府回答を引き出し、それが地元新聞を通して県民に伝えられています。また、沖縄からの要望も強く国に訴えてきました。

基地問題以外にも、「平和憲法を守る」「消費税増税を撤回させる」「子供を貧困から守る」などが、系数氏が掲げている今回の選挙の争点です。系数氏を再選させることが、沖縄に更なる犠牲と屈辱を押し付け、民主主義を根底から揺るがす政策を次々と打ち出している安倍内閣に対し、沖縄からはっきりと「NO」を突きつけることになると思います。みなさん、系数慶子氏の応援よろしくお願いします。